

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名	道路改築事業		路河川名等	(国)403号		
事業毎の通番	3	市町村名	長野市	箇所名(ふりがな)	岩野(いわの)	
事業目的	一般国道403号は、上越市から安曇野市に至る広域幹線道路である。そのうち、須坂市から千曲市間では、地域経済を支える主要道路であるとともに、緊急輸送路に指定されており、安全・安心確保のためにも重要な路線となっている。しかしながら、長野市岩野地区の当該区間では2車線が確保できておらず、また、歩道が設置されていないことから、朝夕の通勤・通学時に歩行者・自転車が車道を混合して通行し危険な状態である。また、長野電鉄屋代線が、平成24年3月に廃止され、バスによる代替運行を行っており、更なる交通事情の悪化が予想されている。このため、現道の拡幅改良を行い、安全で快適な交通を確保するものである。					
しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法		
関連する事業、計画等	長野県地域防災計画 長野都市計画区域マスタープラン 長野市都市計画マスタープラン					
保全対象・範囲 受益対象・範囲	現況交通量：10,235台/日					
着手年度	平成30年度	事業期間	8年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成37年度	費用対効果	1.3	国庫	その他	県債 一般財源
全体事業内容(主な工種)	道路築造工 L=700m、W=6.5(13.0~16.0)m			1,150,000	632,500	465,750 51,750
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間、経費等の減少 緊急輸送路(2次)の整備				
	間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進、観光振興				
評価の視点	必要性	○計画交通量：10,235台/日 ○代替道路の有無：代替道路(一)松代篠ノ井線があるが、安全性が低い ○医療・福祉・教育施設との連携：千曲中央病院への1次アクセス道路 ○交通結節点アクセス：更埴ICへの2次アクセス道路 ○観光振興・地域の活性化：松代、あんずの里、屋代工業団地へのアクセス道路				評価 A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：長野県広域道路整備基本計画、長野市都市計画区域マスタープラン ○緊急輸送道路の路線指定：県緊急輸送路(2次)に路線指定 ○地域指定：豪雪地帯、積雪地域に指定されている				評価 A
	効率性	○費用便益比(B/C)：1.3 ○事業期間：8年間 ○工法等の比較検討：経済比較について検討あり ○他事業との連携：交付金(交通安全)事業との連携				評価 A
	緊急性	○近年の交通事故件数：5件(H24~H28) ○道路環境改善：局所的な渋滞緩和 ○歩道整備：通学路対策 ○現況の車道幅員、半径、勾配：車道幅員4.5m				評価 A
	計画熟度	○事業情報の共有：関係者を中心に周知(H28.11.1事業説明会を開催) ○地域の取り組み：国道403号整備促進期同盟会から要望あり ○地域の合意形成：合意形成が図られている ○住民との協働：地元で対策委員会を設置し、住民説明会等を開催している				評価 A
	部局意見	当路線は、緊急輸送路に指定された重要な路線であるが、幅員が狭隘で歩道が未整備で円滑な交通に支障をきたしていることから、事業の必要性、重要性、緊急性が高く、事業の実施が必要である。			採択状況 ○	総合評価 A
技術管理室意見	部局の意見を適当と認める。					

位置図

状況写真

標準横断面図

平面図

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	長野市岩野地区の当該区間では2車線が確保できておらず、大型車のすれ違いに支障をきたしている。また、平成24年度3月に並行して走る長野電鉄屋代線が廃止となり、代替バスの主要な走行路線となった。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	(国)403号(中野・千曲間)整備促進期同盟会からの拡幅改良の早期事業化について要望がある。地元区の対策委員会が組織され、自発的な取り組みが行われている。(平成28年6月3日、10月18日要望)
③事業説明等の経緯	平成26年3月8日に地元区長、区役員、班長等からなる岩野区国道403号線改良対策委員会への説明会開催した。その後、平成26年3月14、15、16、23日に委員会主催の地元説明会を開催している。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	長野県地域防災計画 長野都市計画区域マスタープラン 長野市都市計画マスタープラン
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	低騒音舗装を検討し、沿線地域の生活環境確保を図る。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、安全な通行が確保されることにより、周辺観光地の活性化も期待される。また、屋代工業団地への産業拠点へのアクセス道路が整備されることにより、地域経済の活性化も期待される。
⑦その他	長野電鉄屋代線が、平成24年3月に廃止され、バスによる代替え運行が開始されており、更なる交通事情の悪化が予想されている。

事業代表地点	北緯:N 36° 33' 24" 66
の緯度経度	東経:E 138° 09' 42" 76